

# OBP クリニックだより 第56号

(2021年10月)

## 【インフルエンザの流行に備えましょう】

～日本感染症学会提言 2021.9.28 発表からの抜粋～

### 2020-2021年シーズン

インフルエンザウイルスの検出報告はほとんどなく新型コロナウイルス感染症との同時流行はみられなかった。

⇒COVID-19 対策として普及した手指衛生やマスク着用、三密回避、国際的な人の移動の制限等の感染対策がインフルエンザの感染予防についても効果的であったと考えられる。

### 2021-2022年シーズン

・南半球のオーストラリアからの報告によると、2021年流行シーズンにおいて、インフルエンザ確定患者数は昨年同様きわめて少数。

・バングラデシュでは、2020年後半にA(H3N2)、2021年初夏よりB(ビクトリア)の流行を認めている。

・インドでも、2021年夏季にA(H3N2)の流行を認めている。

小流行を繰り返すことで、これらの地域でウイルスが保存され、今後国境を越えた人の移動が再開されれば、世界中へウイルスが拡散される懸念がある。

前シーズン、インフルエンザに罹患した人は極めて少数であったため、社会全体の集団免疫が形成されていないとも考えられる。

そのような状況下で、海外からウイルスが持ち込まれれば大きな流行を起こす可能性もある。

英国政府は、今年のインフルエンザは早期に流行が始まり、昨年流行がなかったために例年の1.5倍の大きさの流行になる可能性があるとして、インフルエンザワクチン接種を呼び掛けている。

⇒日本感染症学会は、2021-2022年シーズンにおいても、インフルエンザワクチンの積極的な接種を推奨している。ワクチンで予防できる疾患については可及的に接種を行い、医療機関への受診を抑制して医療現場の負担を軽減することも重要である。

参照HP

日本感染症学会：<https://www.kansensho.or.jp/>

## 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスへの感染症対策

### ◆ 感染症から身を守るための「**手洗い・手指消毒**」

- ・ 指先、爪の間、指の間や手首も忘れずに洗いましょう。
- ・ 石けんで手を洗ったあとは十分に流し、



清潔なタオルでしっかりふきとりましょう。

### ◆ 正しくつかいましょう「**マスク**」

- ・ 会話時は必ず着用しましょう。
- ・ 手のひらで咳、くしゃみを受け止めたときは、



すぐに手を洗いましょう。

鼻と口の両方を  
確実に覆う

### ◆ ゼロ密を目指しましょう「**密接しない、密集しない、密閉しない**」

- ・ 社員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク着用の徹底
- ・ 休憩室、更衣室、飲食の場など場の切り替わり時



引き続き注意していきましょう。

### ◆ 部屋は**適度な湿度** (50~60%) に保ちましょう。

参照HP：首相官邸「新型コロナウイルス感染症対策」

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

OBP クリニックでのインフルエンザワクチンの接種は  
WEB による事前予約となります。

10/18～ 接種を開始しています。 接種費用 3,500 円  
詳細は当院ホームページ「インフルエンザ予防接種実施について」を  
お読みの上ご予約ください。

こちらからアクセスできます→[インフルエンザ予防接種実施について](#)



医療法人財団医親会 OBP クリニック

<https://www.obp-clinic.jp>

(代表) 06-6941-8686

(外来) 06-6941-8693 (健診) 06-6941-8687